

# 医科学 見聞録

まさか・・・

## ロシアの妖精シャラポフが陽性に！？

一般社団法人山口県薬剤師会  
常務理事 寺戸 功

2016年3月7日、女子テニス界のスター選手として絶大な人気を誇るマリア・シャラポフ選手(ロシア)は、全豪オープンのドーピング検査で、禁止薬物に対する陽性反応が出たことで出場資格を剥奪され、世界中をショックに陥れました。その原因薬物はメルドニウム。2006年から医師の処方のもと、メルドニウムを使用していたことを告白しています。

### ■メルドニウムってどんな薬なの!?

血流を促す抗虚血薬であるメルドニウムは、心臓疾患を患う患者に処方され、ロシアや東ヨーロッパでは広く使用されていますが、日本やアメリカでは未承認のものです。メルドニウムには代謝を促進させる作用があり、ここ数年で、スポーツ選手の間で使用が広まっていると噂されていました。

メルドニウムは持久力増強、運動後の回復力の改善、ストレス耐性の向上、中枢神経系の活性化といった効果に加えて気分の改善や記憶能力の向上効果もあるとされ、2015年に世界アンチ・ドーピング機関が同薬を要注意薬物のリストに載せ、2016年1月より「S4. ホルモン調節薬および代謝調節薬」として、禁止薬物に指定されました。ちなみに、禁止される前の2014年ソチ冬季オリンピックでは、メルドニウムに陽性反応が出たロシア人選手数人が、金メダルを手に入れています。また参考までにメルドニウムはロシアではインターネットで250mg×40錠が日本円にして4,375円で購入できるようですが、みなさんは買わない。ですよ・・・

その後ワシントン・ポスト紙によって、「メルドニウムは、1980年代にソ連時代のアフガン進攻のために兵士の耐ストレス目的で、当時の兵士たちに定期的に与えられていた薬品だった。」ということが暴露されました。つまりメルドニウムのドーピング効果は、ロシアにおいては古くから周知の事実だった。ということは、シャラポフ選手は確信犯だったのか？

WADA は同年4月13日、メルドニウムが人体から排出されるまでどれほどの時間がかかるかははっきりとしないため、同薬物を摂取したスポーツ選手の処分が取り消される可能性を示し、このことについては研究の必要がある。としている。真相はいかに・・・(H28.4.22 現在)

